

開催概要

いろんなきもちだいじょうぶ。

ぶるすあるは絵画展 & 高次脳機能障害って？

オリジナル
缶バッジ！



絵画展
ページ

日時 2022年8月15日(月)～8月21日(日)

入場無料

9時～19時 ※15日(月)は16時から
※21日(日)は18時まで

主催 さいたま市高次脳機能障害者支援センター

NPO 法人ぶるすあるは 共催事業

(さいたま市高次脳機能障害普及啓発事業)

※状況によって変更の可能性も
ありますので、イベントの最新
情報はサイトでご確認ください

内容 ぶるすあるは絵画展

アクリル絵の具で描いた子どもたちの表情を中心に、多彩な絵を展示します

高次脳機能障害って？

「見えにくく、分かりにくい障害」と言われる高次脳機能障害をイラストを添えて伝えます
障害について学ぶクイズを行います(参加賞あり・いつでも参加可)

セルフケアや相談窓口に関する情報提供

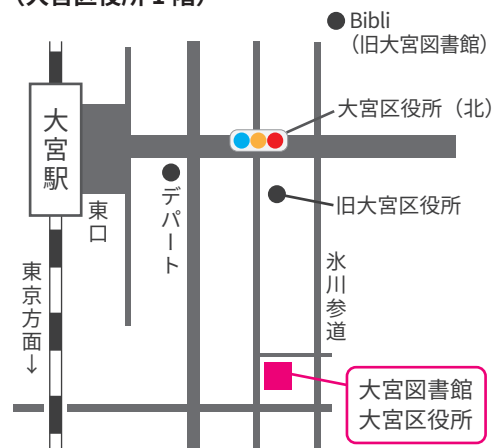
簡単にできるセルフケアの方法や、様々な相談窓口についての情報提供を行います

工作コーナー

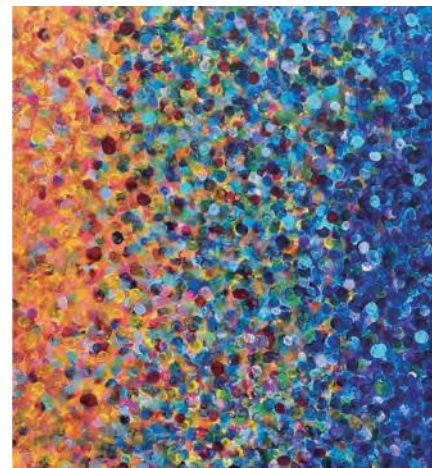
持ち帰れる「ぬりえ」や「工作キット」があります

その場で工作が楽しめる工房を、20(土)PM～21(日)にオープン予定です

会場 さいたま市立大宮図書館 展示スペース
(大宮区役所 1 階)



さいたま市大宮区吉敷町 1-124-1
JR 大宮駅東口より徒歩約 15 分



作家

チアキ (細尾ちあき)・NPO 法人ぶるすあるは チアキは精神科の看護師でもあるアーティスト。NPO 法人ぶるすあるはは、精神障がいなどをかかえた親、家族、その子どもたちを、絵本やウェブサイトを通して応援する活動をしています。著書・コンテンツ制作に、家族のこころの病気を子どもに伝える絵本シリーズ(ゆまに書房)、『生きる冒険地図』(学苑社)、『ゆるっとこそだて応援ブック』(自主制作本)ほか。サイト「子ども情報ステーション」を運営。第2回やなせたかし文化賞・大賞受賞。

思い

イベント開催に至った経緯と思い ぶるすあるはと、さいたま市障害者更生相談センターは、高次脳機能障害をはじめとして、知的障害、聴覚障害に対する理解やサポート、相談窓口等に関する情報発信などに、協働で取り組んでいます。幅広い世代の方が集う大宮図書館・大宮区役所という場所で、2つの団体・機関の強みを活かした情報発信をしたいという強い思いから、企画・開催しています。「いろんなきもち、だいじょうぶ」というメッセージとともに、障害やメンタルヘルスに関する情報と作品が醸し出す安心の空間・ほっとするひと時をお届けできたらと思います。



さいたま市障害者更生相談センター

おもに 18 歳以上の身体障害のある方の補装具の判定や障害者手帳の認定、知的障害のある方の療育手帳の判定業務のほか、高次脳機能障害の相談やネットワークづくりに取り組んでいます。



お問い合わせ先

さいたま市高次脳機能障害者支援センター
(さいたま市障害者更生相談センター高次脳機能障害者支援係)
さいたま市大宮区吉敷町 1-124-1 大宮区役所 4 階
Tel 048-646-3125 Fax 048-646-3163
Mail syogaisha-kosei-sodan@city.saitama.lg.jp





いろんなきもち だいじょうぶ。

ぷるすあるは 絵画展
& 高次脳機能障害って？

2022年8月15日(月) - 8月21日(日)
さいたま市立大宮図書館 展示スペース
(大宮区役所1階)

さいたま市高次脳機能障害者支援センター
NPO 法人ぷるすあるは 共催事業